

会 議 記 録

次の会議（委員会）を下記のとおり開催したので報告します。

審議会等名称	令和7年度 第1回 近江八幡市教育委員会活動の点検・評価委員会		
開催日時	令和7年7月7日（月）10時00分～11時10分		
開催場所	近江八幡市役所南別館（水道事業所）3階A・B会議室		
出席者 ※会長等◎ 副会長等○	出席者（敬称略） 委員長 脇田 健一（◎） 副委員長 西田 佳成（○） 委員 小川 貴子 委員 重森 恵津子 委員 大更 秀尚 欠席者 委員 圓山 淳子 事務局 教育長 安田 全男 教育部長 太田 明文 教育委員会事務局教育総務課 傍聴者 なし		
次回開催予定日	令和7年7月28日（月）		
問い合わせ先	所属名、担当者名	教育委員会事務局教育総務課、岡田・但田	
	電話番号	0748-36-5539	
	メールアドレス	040200@city.omihachiman.lg.jp	
会議記録	発言記録 ・ 要約	要約した理由	内容を整理して、分かりやすく記録として残すため
内容	別紙のとおり		

担当課⇒総務課

1. 開会、あいさつ

省 略

2. 点検・評価委員及び事務局の紹介

省 略

3. 点検・評価の目的及び概要について

- 事務局から資料3、資料10に基づき説明 → 質疑なし

4. 委員長及び副委員長の選任について

- 委員の互選により脇田委員が委員長に就任
- 委員長の指名により西田委員が副委員長に就任

5. 議事

① 点検・評価の進め方及び評価基準について

- | | |
|-------|---|
| 委 員 | ● 事務局から資料3～8に基づき説明 |
| | ● 資料5の令和6年度実績値について、アンケート調査結果において「項目なし」「集計ができなかった」という説明があったが、理由は何か。例えば、施策1－5「全国学力・学習状況調査で・・・」という箇所「項目なし」となっているが。 |
| 事 務 局 | ● 施策1－5「全国学力・学習状況調査」において、アンケート調査の項目が今年度はなかったということを担当課から聞いている。 |
| 委 員 | ● 全国の調査の中で項目がなかったということだが、市独自の調査は実施していないのか。 |
| 事 務 局 | ● 市独自の調査は行っていない。 |
| 委 員 長 | ● 他に質問・意見もないようなので、点検・評価の進め方及び評価基準について、事務局提案のとおり進めてよろしいか。 |
| 各 委 員 | ● 異議なし。 |
| 委 員 長 | ● では事務局の提案通り承認することとします。 |

② ヒアリング施策の選定について

- | | |
|-------|---|
| 委 員 長 | ● 事務局から参考資料1に基づき説明 |
| | ● 教育大綱の改訂というタイミングで、どう施策を選べばいいのか、自由にご意見をお願いします。あえてピックアップしてヒアリングするのか、昨年の進捗がどうなっているのかということから同じ施策をヒアリングするのか、あるいは成果指標が大きく変わっている等、考え方があろうかと思しますので、各委員から自由にご発言をお願いします。 |
| 委 員 | ● 委員から、聞いておきたいという施策はヒアリングして、今、現場で問題になっていることがあれば事務局からご提案いただきたい。 |

事 務 局	● 参考資料2「令和6年度教育行政基本方針」13頁から「令和6年度重点取組内容」として、基本方針1～7を掲載しています。17頁の基本方針4「魅力ある学校づくりと生徒指導・教育相談の強化」は教育振興基本計画の施策3に基づく取組、21頁の基本方針6「なめらかな接続の推進」は教育振興基本計画の施策5に基づく取組、22頁の基本方針7「コミュニティスクールの充実」のうち「ふるさと学習」は教育振興基本計画の施策8に基づく取組であり、この3施策をヒアリング対象としてはどうかと考えます。また、この3施策は教育振興基本計画の5つの目標のうち、目標1と目標2に該当するものであり、偏ることがないよう、目標3「新たな時代を見据えた学校園づくりを推進します」から施策11を、目標4「家庭・地域の力を高め、社会全体で子ども育てます」から、施策14を提案させていただきます。あくまでも参考です。
委 員 長	● 施策の上位にある計画と体系づけて、施策3、施策5、施策8、施策11、施策14の5施策について事務局から提案いただきました。委員の皆様いかがでしょうか。
委 員	● 施策11は、教員の資質の向上についての項目で、教育研究所も含めて新しい組織で評価するということは始まったところですので、難しい部分があると思うのですが、今後どのような形で教員の資質・指導力向上を進めていくのか、各校園がそのために教員の研究等を含めて、どのような形で進めていくのか、そういう意味で施策11はいいと思います。 ● 2つ目は、毎年、施策8ふるさと学習を含めて地域に根ざした教育を進めていこうということですが、具体的に目に見えた形での成果がどうなんだろうという感じがするので、地域の関わりや近江八幡市をふるさととして、県や他市町にアピールしたいことも含めて、今年は松前町との交流もあるので、もう少し全市的にアピール等のことも含めてお聞きしたい。 ● 一番難しいと思っているのが、施策14で、コミュニティスクールのことから部活動も含めて、子どもたちの安全安心にかかわる部分まですごく幅広いので、相当時間がかかるので、特にピックアップして聞けばと思います。 ● 施策1の「学ぶ力の育成」については、昨年度から、生きる力から生き抜く力ということで、大きくバージョンアップした形で本市が進んでいるので、もう一度、施策1の基本的な部分を聞かせていただき、そしてステップアップにつながる内容、新しい教育委員も含めて皆さんで協議ができればと思います。
委 員 長	● 多くの論点からご意見いただきました。事務局から今のご意見について何かありますか。
教 育 長	● ありがとうございます。教育大綱の見直し、その先の教育振興基本計画の見直しにもつながってくるご意見をいただいたと思っています。特に、生き抜く力については、現在の教育大綱の3本柱「子どもが育つ」

	の中に「生き抜く力」を育むことを明記していますが、昨年から、バージョンアップして取り組んでいこうという考え方を持っておりまして、それにつながる評価をいただけるということでしたら、昨年度の取組についてヒアリングいただければ大変ありがたいと考えております。
委 員	● 施策1は、すごく大事なことです、いろんな形で出てくるだろうと思います。ただ内容として、土台となる教員等の育成は、施策14になると思いますので、取組内容を聞かせてもらいたい。その土台の下で、新しいバージョンアップした「生き抜く力」になると思います。
委 員 長	● 施策間の関連についてのご指摘、それぞれ関連するということですね。アウトプットは事業をやって直ぐに何か目に見える結果ですが、じわじわと効いて5年後、10年度に何か見えてくるものがアウトカムだとすれば、人を育てるうえで、施策8はアウトカムがすごく重要で、郷土学習を何回開催したというアウトプットだけではなく、将来地域で貢献できる人材に、あの時のあの子どもがこんな風になっているというアウトカムなど施策間の評価の仕方が違って難しいなあと感じます。施策11を聞いたうえで、もう一度、施策1を聞きたいというお考えですが、他の委員の皆様いかがでしょうか。プラットフォームということを去年から言わせてもらっていますが、プラットフォームを作るうえでネットワークが地域にしっかりあるかどうかということは肝要な部分であり、施策14も重要だと思いますが、施策1をヒアリングするのであれば、どれか外す必要があります。この点いかがでしょうか。
委 員	● 施策5は、もう2年くらい取組をされているので、状況を聞かせてもらえるといいかなと思います。施策1は、いろんな取組の中で出てくる内容なので、あえて施策1を聞かなくても良いと思います。
委 員 長	● そのことを常に念頭に置きながら、他の施策の評価をすればというお考えでしょうか。では、施策3、施策5、施策8、施策11、施策14の5施策についてヒアリング対象とし、評価の際、資料11「生き抜く力の育成」の全体イメージをされていると思いますが、このことがどう効いているのかを気にしながら評価をする、このことを背景に置きながら評価するという方向でよろしいですか。点検・評価シートだけを見ると、評価のポイントを見失ってしまいがちになるので、そうではなくて、資料11に照らし合わせてどうなのかという形で評価する、委員の皆様よろしいでしょうか。 ● このようにヒアリングを進めることとします。ヒアリングに出席いただく担当者の方にもお伝えいただきたいのですが、施策3、施策5、施策8の取組の中で、「生き抜く力」にどれだけ貢献できるのか、ヒアリングの際に簡単にお話しいただければと思います。それでは、確認したとおり進めますので、よろしくお願いします。

事 務 局

③ その他

- 第2回委員会の日程については、7月28日(月)を予定しております。また、本日選定いただいたヒアリング施策の順番につきましては、事務局で調整のうえ、第2回委員会の開催について後日書面にて通知させていただきます。資料8(施策別評価表)について、各委員の皆様にもメールにて送付させていただきますので、7月18日(金)を目途にご提出をお願いします。

6. 閉会

省 略

終了時刻：11時10分